

自転車地域魅力向上!

過疎地域における広域的な自転車活用ビジョンの策定と今後の展開

～日野郡サイクリングルートを中心とする広域景観形成～

鳥取県観光戦略課 サイクルツーリズム振興室 室長 木原 久美 / 西部総合事務所日野振興センター 参事 門脇 美里

鳥取県南西部に位置し、伯耆富士とも呼ばれる名峰「大山(だいせん)」をはじめとする中国山地に抱かれ、日野川が流れる自然豊かな日野郡では、鳥取県と3町(日南町、日野町、江府町)が「鳥取県日野郡連携会議*」を組織し、様々な地域課題の解決に連携して取り組んでいます。

令和7年3月、広域による「日野郡自転車活用推進計画」を策定、「日野郡サイクリングルート」を活用し、美しい自然景観や食などの地域資源の磨き上げにより日野郡エリアの魅力の向上・発信を進めることで、誘客促進と地域活性化を目指します。

*「鳥取県日野郡連携会議」とは…平成27年7月、鳥取県と日野郡3町で「鳥取県日野郡ふるさと広域連携協約」(地方自治法第252条の2)を締結。「鳥取県日野郡連携会議」として、3町の現在及び将来に想定される課題について、県や町の独自性を柱としつつ、より柔軟かつ機動的に連携し取組を進めています。

「日野郡自転車活用推進計画」の取組



日野郡サイクリングルート

- *日野郡3町をつなぐ一級河川「日野川」や、国道を走るルート
- *3町の「大山時間」おすすめコースを繋ぐ形で設定
- *県西部の南北ルート化により、西部圏域サイクリングルートの広域化へ



推進目標

活用推進	I 暮らしの中の交通手段としての自転車活用
	II サイクルスポーツの振興や自転車利用の促進による健康で活力ある地域づくり
	III サイクリングルートを活用した日野郡の魅力向上
環境整備	IV 自転車の安全利用の促進
	V 地域の実情を踏まえたサイクリング環境の整備

計画期間 令和7～令和11年度(5年間)



*計画策定記念

「とっとり日野路を満喫! サイクリングフェスティバル」

日野川の風を感じながら日野郡3町を駆け抜け、ジビエやスイーツなど当地グルメで心を満たすサイクリングイベントを初開催!
残念ながら、荒天のため中止となりましたが、県内外から多くの参加申込をいただき、サイクリングを通じて日野郡を訪れるきっかけとなりました。

(期 日) 令和7年9月14日(日)
(コ ー ス) ロングライド:82.9km ショートライド:21km



「日野郡サイクリングルート」を中心とする広域景観形成

日野郡サイクリングルート周辺の美しい自然や田園風景などの景観資源やビューポイント、滞留拠点の保全・磨き上げと更なる活用を進め、誘客促進や住民の満足度向上に繋げるため、日野郡3町による景観形成に係る行動計画を策定し(R8.3予定)、官民一体となって取組の拡大を図ります。

景観形成の取組コンセプト



つなぐ
×
つどう

豊かな自然、先人が築いた歴史・文化や人びとの暮らしの繋がりによって形作られた景観資源を、この先の時代にも繋いでいきます。

景観とともに豊かな食を楽しむための「滞留拠点」を磨き上げ、人びとが訪れたくなる、集いたくなる地域づくりを目指します。

美しい景観や食を楽しむために多くのサイクリストや観光客が訪れ、集う日野郡に



県西部に豊かな恵みをもたらす「日野川」



かつて たら製鉄で栄えた「根雨宿」

景観形成におけるコンセプトカラー



基本カラー

愛称:ひのブラウン

かつて日野郡で栄えた「たら製鉄」を想起させる和の伝統色「錆色(さびいろ)」と3町を走るJR特急やくも号のボディカラーの中間をイメージ

サブカラー

愛称:ひのブルー

「たら製鉄」を想起させる和の伝統色「鉄色(てついろ)」

JR「特急やくも」車体カラーは、「沿線の自然・景観・文化・歴史を磨き、お客様と交感する色」をコンセプトとする「やくもブロンズ」



景観形成の取組の具体例

- ◆ 老朽化した看板の撤去
- ◆ 景観に配慮した色彩の看板に改修
- ◆ 住民によるガードパイプの塗替、沿道の清掃活動 等

